

# むらのだより

令和 4 年度  
第 3 号

## 校長挨拶

六期生の皆さん、ご卒業おめでとございます。

四月からは、いよいよ社会人としてのスタートを切ることにあります。成人年齢が十八歳となり、皆さんは「成人」として、社会に巣立っていきます。「成人」は、できること（いろいろな権利）が増える一方で、責任も重くなります。社会で一人の大人として生きていくために、しっかりと自覚を持って、責任ある行動をとってくださいね。

さて、皆さんは、日本国内で新型コロナウイルスの感染者が初めて確認された三年前に、本校に入学されました。当時は、入学式が実施できる状況ではなく、代わりに「入学を祝う会」が実施されました。そして、全国一斉の臨時休校となり、不安な気持ちで本校での学校生活をスタートしたと思います。

その後も、何度も「緊急事

態宣言」が出たり、これまでは、当たり前だと思っていたことができなくなったりしました。

学校生活でも、行事が中止になったり、活動が制限されたりと、「辛抱」の毎日でした。でも、皆さんは、それを乗り越えて、自分自身の夢や目標に向かって、職場実習・現場実習に取組み、元気に、そして笑顔を決めずに、学校生活を送ってくれました。

苦しかったこともあったと思いますが、この三年間の経験は皆さんの大きな財産です。苦しかった経験もプラスに変えて、これから、「笑顔」「元氣」「あいさつ」を大事にしなが、なにごとも前向きにチャレンジしていきましょう。

そして、ゆっくりでもいいから、皆さん一人ひとりが自分らしい花を咲かせてください！

## 三年生近況

『MURANO PRIDE』を合言葉に六期 ONE TEAM で進路実現に真剣に向き合った最終学年も終わり、三月二日にむらの高等支援学校を卒業します。

「青春ってすごく密なんだ。いろんなことができないってなっただけ、諦めずに続けてきたことが、今に繋がっているんだね」

学校祭学年発表での生徒の言葉が、「コロナ禍にも負けず三年間かけてスモールステップで学び、積み上げてきた学校生活を物語っています。

学校にはいつも隣に仲間が、そして寄り添う先生がいました。でも、春からはひとりでそれぞれの職場へ向かいます。

「働く意欲」、「何事も誠実に」、「いつも謙虚に」、「素直な心」、「健康を維持」。

新しい出会いを大切に社会人として素晴らしき一歩を踏み出して、期待しています。



## 二年生近況

一月二十四日（火）、二年生は京都方面で校外学習に取り組みました。

当日はこの冬一番という厳しい寒さでした。見学場所は「三十三間堂」「八坂神社」「平安神宮」の中から班ごとに選んだ一施設と、全員参加の「清水寺」「高台寺」の三ヶ所です。最終目的地の高台寺では全員で坐禅体験に取り組みました。初めて警策（けいさく）で背中を打たれ（痛みを通して）励まされているように感じました。と感想を述べる生徒もいました。

今回は共生推進教室との合同実施で学年の交流を深めることができました。予定していた食事場所が貸し切りで利用できなかったり、突如の雨や雪などのハプニングもありましたが、それも良い思い出になったと思います。



【二年生の様子】

## 一年生近況

一月二十三日（月）から二十七日（金）まで一年生最後の職場実習に臨みました。

「一緒に働きたいと思われたい」を目標に、また「何のために実習に行くのか。」を一人ひとりが考えながら実習に取り組みました。二年生になるとすぐに進路懇談を経た『二週間』の実習が始まります。今回の経験を活かす次の準備を意識しながら進級に向けて学校生活を過ごして欲しいと思います。

二月十日（金）には校外学習で天王寺方面に出かけました。てんじは公園やあべのハルカスを散策し、班に分かれて協力しながらウォークラリーに取り組みました。なかでもてんじは公園内でのクライミング体験では、初めての生徒も多く、生徒たちの楽しそうな声が施設内で響き渡りました。



【一年生の様子】

## 学校祭& 新年お楽しみ会

【学校祭】

十二月三日(土)に学校祭が開催されました。舞台発表では有志のオーブニングからスタートし、音楽部や各学年による歌やダンス、動画発表を行いました。各学年、練習の成果を十分に発揮した素晴らしい舞台発表となりました。販売では、一年生はカフェ、二・三年生は各専門学科で学び、製作した商品の販売をしたり体験のお店を運営したりしました。各学科、様々な商品があり、お客様に喜んでもらうことができました。今年度は地域の方々、企業の方々にもご来校いただき、活気のある学校祭となりました！

【新年お楽しみ会】

一月七日(金)に生徒会が企画した新年お楽しみ会が開催されました。十一組の出演者がダンスや歌、漫才などを披露してくれました。各グループ新しい年を楽しく元気に迎えさせてくれる素晴らしいパフォーマンスでした。

## 第五回専門学科 成果発表会

一月二〇日(金)に本校体育館にて三年生による専門学科成果発表会が開催されました。

一年生の後期からそれぞれの専門学科に分かれて、専門的な知識や技能を学んできました。卒業後の就労をめざして体力面、姿勢、態度、受け答え、最後までやり抜く心を三年間で学んできました。

現場実習や面接練習など忙しい中で、学科で協力しながら準備をし、当日を迎えることができました。

それぞれの学科のカラーが出た良い発表会になりました。



3年生成果発表会の様子

## 天の川カフェ

感染症対策緩和を受けて、昨年末より保護者の方や、ご来校いただいたお客様などの店舗利用が可能となりました。より実践的な接客の授業を経験して身に着けた力を生かし、三年生は社会へと巣立っていきます。そんな先輩の姿を見て、着々と力をつけた二年生が、今後は天の川カフェを盛り立てていきます。冬休み前から営業に向けて練習に励んできた一年生も、年明けの授業からお客様への対応を始めました。感染症対策がさらに緩和され、地域の方々に自由にご利用いただけるまでに、接客の技術に磨きをかけてまいります。

天の川カフェ全面再開を楽しみにお待ちしております！



【むらのマスコットキャラクター】  
【クルくん】

## 卒業生進路状況

今年度の卒業生進路状況を報告します。卒業生三十二名(本校生のみ)のうち、企業就労三十名、未定二名でした。就職がゴールではなく、新たなスタートとして一日でも長く勤めてほしいと願っております。今後、障がい者就業・生活支援センターなどの各関係機関とも連携しながら職場定着を進めていきたいと考えております。

### 6期生(2022年度卒業)の進路状況(本校生のみ)

種別	仕事内容	人数	
就職	製造業	7名	30名
	サービス業(他に分類されないもの)	6名	
	卸売業、小売業	6名	
	学術研究、専門・技術サービス業	4名	
	不動産業、物品賃貸業	2名	
	運輸業、郵便業	1名	
	宿泊業、飲食サービス業	1名	
	生活関連サービス業、娯楽業	1名	
	医療、福祉	1名	
	公務	1名	
その他	未定	2名	2名
6期生卒業生			計32名